

おがの 農業委員会だより

令和8年8月1日発行
第42号

小鹿野町農業委員会

小鹿野町小鹿野 89 電話 75-5061



終点の先、秩父の紋境へ。

おがのまち



次世代に繋ぐ 秩父きゅうり

秩父地方で有名な、埼玉県産ブランド野菜といえは「秩父きゅうり」である。1940年代から小鹿野町で生産がはじまり、当初は「小鹿野きゅうり」と呼ばれていた。現在でも、町内で数多くの秩父きゅうりが生産されている。

し、町内でも珍しい法人化した農業事業者が「合同会社黒澤農園」、そして今回お話を聞いた般若地区の「合同会社守屋農園」だ。先代の父から経営を受け継ぎ、現在園主を務める守屋聡さんはこう話す。

「秩父のきゅうりは、市場でもやっぱり美味い」という認識なんです。なぜかという、盆地ならではの寒暖差がきゅうりに良いから。量売り

たい農家さんは、実がたくさんなる品種を使うけど、栽培スペースに限りがある小鹿野の土地柄だと、やっぱり「質」をとことん追求した方が企業戦略としては良い。狭い盆地だからこそ、味で勝負する。ただ、ある程度は量も出さなきゃいけないから、バランスが難しいところですけどね。」

守屋農園は、自治体や

JA・農林振興センターとの連携、補助金の受け

やすさといった法人ならではのメリットを活用しながら、栽培用のハウス

を少しずつ増築。また、本来は出荷の難しい等級

のきゅうりを使った「かつぱのサイダー」の開発

など6次産業にも早くから取り組んできた。時代

や小鹿野という地に最適化し続けてきた守屋農園

今後もその取り組みに注目していきたい。

地域おこし協力隊

芦田 史

3代目
モリヤ サトシ
守屋 聡 さん

2代目
モリヤ ヨシオ
守屋 善雄 さん
(現・農業委員)

※インタビュー詳細記事はコチラ

農業委員の紹介

たじま としお
田嶋 敏男 委員



5、6年前、家にあった古い製麺機を使い初めてうどん作りをしたのが最初。それ以来、試行錯誤しながら現在に至っています。

今日もうどん作りします。

あらい としひろ
新井 俊洋 委員



両神で農業を営んでおります。気候変動や資材高騰など営農環境は厳しくなっておりますが、小鹿野町の農家はしぶとく頑張っております。地元野菜を買って食べて応援宜しくお願いします。

たかぎし ともゆき
高岸 友行 委員



農業大学を卒業しましたがが下手の横好きで色々やっています。「好きこそ物の上手なれ」と言えるようになっていれればと思っていますが：今春、一面ホトケノザの畑を目にし素晴らしいと感じました。

ご存知ですか？ ふれあい農園



3/16 農業委員会の視察で訪れた
高根クラインガルテン（山梨県北杜市）

クラインガルテンとは何ぞや？

クラインガルテンとはドイツ語で「小さな庭」という意味。産業革命後の工場労働者の健康被害を解消するため、農地を持てない人が利用できる休息の場として生まれた。区画された畑には、小さな小屋があり野菜や果樹・花などが栽培され休憩の時間が持てるお洒落な場所だ。

さて国内に見られる「クラインガルテン（市民農園）」はどうだろう？少し趣が異なるような気がする。お洒落というより農作業で汗をかくイメージが強い。また「農地法」の縛りで原則農地内に建物を建てることはできない。年間雨量にも注目したい。ドイツでは年間雨量700ミリ程度であり除草対策はさほど気にならない。しかし国内ではひと雨降ろうものならあつという間に雑草畑になってしまう。（小鹿野町の年間雨量約1300ミリ）週末、野菜づくりを予定していたのが除草作業に追われ、休息どころの話ではない。利用者の多くが雑草対策で断念してしまうのも想像できる。また昨今の夏の暑さもハンパない！ドイツでは健康被害を解消するために生まれたものが、日本では健康被害にならない為の対策が必要だ！

ところで皆さんは小鹿野町にもクラインガルテンのよう



高根クラインガルテンには宿泊できるログハウス（ラウベ）がある



ではないので「町民農園」？いや、小鹿野町は「ふれあい農園」！空き区画を解消する為にどうしたらいい？情報発信不足じゃない？魅力が足りないんじゃないの？区画が広すぎない？…（みんな言いたい放題！）

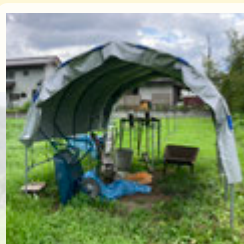
- ② 簡易な農機具を借りることができる。
- ③ 畑は整備がされてすぐ耕作できる。
- ④ 親子で自然との触れあいに活用できる。
- ⑤ 害獣対策がされた区画もある。
- ⑥ 自給自足で安心安全の農作物の収穫ができる。

さあ、これであなたは「ふれあい農園」を使いたくなつたはず。区画の空き情報や料金等については役場農林振興課へお気軽にお問い合わせください！

農業委員 玉川・丸山

な貸農園があるのをご存じだろうか？両神地区3カ所①黒海土（くろかいど）②薬師堂（やくしどう）③煤田（すすだ）、下小鹿野地区1カ所④十種野（とくさの）の計4カ所のふれあい農園がある。「初めて知った！」という方：チャンスです！今なら空いてる区画があります！先日、農業委員会の数名でこの話題になった時、「使いやすい、使いたい農園にするにはどうしたらいいだろう？」と活発な意見交換が行われた。やはり視察の成果はあったのだろう。市民農園？市民

小鹿野町内にある
ふれあい農園（煤田）



農機具置き場

煤田は電柵が設置されている



農業委員会視察団

農業委員会では年一回、町内すべての農地の調査を行なっています

この利用状況調査は、現地を巡回して農地の利用状況を把握するもので、遊休農地、荒廃農地の調査や違反転用の発見等、農地の有効利用を図ることを目的としています。そのため、農業委員並びに農地利用最適化推進委員が農地内に立ち入ることがありますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

※委員が農地の調査をする際は、農業委員会の緑色の帽子を着用します。

